

青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会 報告書

学校法人青森田中学園  
青森中央経理専門学校  
青森中央文化専門学校  
学校関係者評価委員会

学校法人青森田中学園 青森中央経理専門学校並びに青森中央文化専門学校は平成28年度第2回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので報告致します。

●開催日

平成29年 2月27日(月) 13:30～14:40

●開催場所

本学園9号館(学術交流会館)3階 934教室

●企業等委員

- 栗原 良明 氏 (FP エデュケーショズ青森 代表)  
蝦名 幸子 氏 (医療法人白鷗会まちだ内科クリニック 事務長)  
工藤 正之 氏 (青森観光コンベンション協会 青森市観光交流情報センター センター長)  
太田 智三 氏 (青森市横内町内会 町会長)  
樽澤 康太 氏 (株式会社ティエル・マネジメント・青森中央経理専門学校卒業生) 欠席  
越田 保博 氏 (青森県アパレル工業会 アパレルコーディネータ) 欠席  
熊野 麻美 氏 (株式会社マキムラ ルートファッション事業部・青森中央文化専門学校卒業生) 欠席

●学校側

- 石田 憲久 (学校法人青森田中学園 理事長、青森中央経理専門学校 校長)  
久保 薫 (学校法人青森田中学園 学園長、青森中央文化専門学校 校長)  
齋藤 正彦 (学校法人青森田中学園 総務部長)  
櫻庭 肇 (学校法人青森田中学園 管理部長) 欠席  
鈴木 伸吾 (青森中央経理専門学校 主任教諭)  
曾我 武 (青森中央文化専門学校 主任教諭)  
塚本 大広 (青森中央経理専門学校 教諭)  
佐藤 紋子 (青森中央経理専門学校 教諭) 欠席  
佐々木 美保子 (青森中央文化専門学校 教諭)  
齋藤 明日香 (青森中央文化専門学校 教諭)

●次第

1. 開会あいさつ

学校法人青森田中学園理事長 青森中央経理専門学校校長 石田 憲久

2. 出席者（委員）紹介

→資料に基づき、出席者を紹介

3. 規定・位置づけ

→資料に基づき、規定・位置づけを確認

4. 平成28年度重点目標の状況報告

→委員の皆様から資料に基づき、質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
・青森中央経理専門学校の就職率80%というのはいいのか悪いのか？	・2月27日現在では85%になっている。結果待ちの学生もおり、人数的にはあと4名。時期的には少し低いが、求人もまだあり、キャリア支援センターからも情報を得ながら、あと1か月で100%へ向けて指導していく。
・県内への就職が多いのか？	・8割9割が県内への就職となっている。
・主な就職先は？	・県外では税理士事務所、県内では経理事務コースは事務職、医療事務コースは調剤薬局、病院の医療事務、観光コンシェルジュコースは新幹線のグランクラスのアテンダントなどである。
・青森中央文化専門学校の就職先の県内・県外の内訳は？	・8人中4人が県内、4人が県外となっている。
・どのような職種で就職しているのか？	・専攻でめざしている職種に就いている。パターン会社が2名、縫製工場が2名、ドレスコーディネーターが1名、ファッションアドバイザーが3名となっている。
・FP技能検定2級の取得が見込まれているということで、就職へも有利になり、学校のアピールにもなると思うが、どのような取り組みをしているのか？	・“見込まれている”という表現は、本人の自己採点で合格ラインに達していると判断されたため。取り組みとしては、放課後の個別対応や、過去問等プリント類の配布、非常勤講師への協力依頼などを実施している。

<ul style="list-style-type: none"> <li>先生方が学生へ教えるコツなどはあるのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得を大きな目標として入学する学生が多いので、個々の学生が取りたい資格へ向けて非常勤講師へもご協力いただきながら、学生が目標を達成できるよう取り組んでいる。</li> </ul>
--	--

5. 平成28年度第1回学校関係者評価委員会からの課題等に対する取り組み状況報告  
→委員の皆様から資料に基づき、質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>県内・県外で初任給はどれくらい違うのか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就業形態によって違うが、大体4万くらいは差がある。</li> <li>どの職種も首都圏より地方の方が収入が低い。首都圏は出費も多いので、一概にどちらがというのは難しい。ただファッションなどは非正規雇用も多いので、収入面のみではなく新しく魅力的な仕事を作る事を合わせてやっていないと若い人は残りにくい状況だと思う。</li> <li>青森中央経理専門学校でいうと、基本的に地元就職を目指す学生が入ってきている。実家から通いたい、県内で働きたいという学生が多く、8割くらいは地元就職である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>浴衣のイベントは若い人に需要がある。浴衣を使用した衣装の作り方を教えるイベントや、子供の服や犬の服の作り方を教えるイベントなどをやると面白いのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公開講座として中心街の方で小・中・高生対象に実施しているので、上手く組み込んでいけたら良い。犬の服の作り方などは私達が一度勉強しなければならないが、検討していきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>評価基準2の「学校運営」の部分で、若い人の意見重要だと思うが、何か意見などは出ていたか？</li> <li>創立記念レクリエーションを通して交流はないのか？</li> <li>大学のサークルなど縦のつながりが重要である。</li> <li>学校内だけではなく、学校外でもいろいろな交流があると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年生と2年生がお互いに誰が誰かわからないという。もっと交流させる時間があつた方が良いと感じている。</li> <li>レクリエーションも合同で実施しているが、文化と経理もお互いがわからないという状態である。</li> <li>縦の関係がある学生の方が、横の繋がりだけの学生より就職活動もうまくいく。</li> </ul>

6. 来年度の委員（案）

→資料に基づき、来年度の委員（案）について説明

7. 来年度の日程（案）

→資料に基づき、来年度の日程（案）について説明

8. 閉会挨拶

学校法人青森田中学園学園長 青森中央文化専門学校校長

久保 薫

以上をもって、終了した。